

総合内科担当医の募集

内科診療のさらなる充実のため

総合内科担当医を募集しています



1. はじめに

当医療センターは、平成25年10月に隣り合う三木市と小野市の市民病院が統合してできた病院です。大学病院並みの診療科がそろい、地域中核病院として北播磨圏域の急性期医療を一手に担っています。

2. 総合内科の概要

当医療センターは、国の医療上の重点項目である4疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病）対策に加え、救急、小児医療、周産期医療に力を入れています。また循環器内科と心臓血管外科、消化器内科と外科、呼吸器内科と呼吸器外科など内科系診療科と外科系診療科が連携することで、地域医療の最終的な受け皿になっています。

総合内科・老年内科は、糖尿病・内分泌内科と密接に連携して内科全般にわたる診療を行っています。当科の医師も半分は、糖尿病、内分泌の専門医でもあります。内科全般に関心を持って診療する医師、糖尿病・内分泌に軸足を置いて、総合内科的な診療も並行して行っている医師など、診療のスタイルは個々の医

師の考えに委ねています。その上で全人的に患者診療にあたること、それが当科の方針です。それを実践する上であらゆる診療科との連携は欠かせません。ほとんどの診療科は専門研修教育施設として認定を受けています。非典型的な症状や複数の疾患を持った患者を診療する際、様々な専門分野の専門医と連携しながら診療を行うことで、内科全般にわたる最新の知見に触れ、自らの成長の糧にすることができます。

当院には初期研修医や専攻医など若手医師の割合が高く、活力があります。当科においても常に3～5名の若手医師がローテーションしています。その若手医師の教育指導を担うため、指導医の役割は大切です。複数の医師でチーム医療を実践し、指導医が多角的に患者を捉え、様々な視点から指導できる体制をとっています。そのことが若手医師にとって大いに刺激になっているようです。

総合内科・老年内科の診療スタイルは非常に柔軟です。チーム診療の長所を活かし、内科専門医資格を取得したのち興味ある診療科で再度研修を受けたい医師、フルタイムで勤務できない医師、専門分野を替えたい医師への支援を充実させています。また総合内科的な視点を活かし、総合内科・老年内科に籍を置いて、健診業務や救急外来の診療を兼務することもできます。チーム内で調整することで有休取得は問題ありません。On Offを明確にすることで、長時間勤務を避け、医師の働き方改革に対応した体制をとっています。その他勤務形態についての要望があれば、可能な限り対応します。

当医療センターは、《高い技術と誇りある医療人を育てる》人材育成を基本コンセプトにしている病院です。現在、熱意ある指導医が「地域で活躍する医療人は地域で育てる」をモットーに全国から集まる若い初期研修医と専攻医（R4.12月現在68人）の指導に当たっています。チームワーク、風通しの良い活気のある職場です。

総合内科担当医として当院で勤務を希望される先生方のご連絡をお待ちしています。見学は随時受付しています。

3. 総合内科のスタッフ（令和4年12月現在）

担当医4名（副院長～主任医長）、初期研修医1～2名、その他チームに随時、関係診療科の医師、専門医研修プログラム内科専攻医や医療技師、看護師等が参加します。

4. 募集について

募 集 概 要	
職 種	総合内科担当常勤医
募集人数	3名
給 与	北播磨総合医療センター給与規程による （参考）免許取得後10年 年収 約1,300万円 （各種手当等を含む。時間外勤務等の実績により増減あり。）
休 暇 等	北播磨総合医療センター就業規程による 年次休暇初年度から20日、夏期休暇、その他特別休暇など
休 日	週休2日制
保 険 制 度	地方公務員共済制度（健康保険、年金） 地方公務員災害補償法（労災保険） 退職手当
宿 舎	必要に応じて斡旋
そ の 他	学会費用、研究発表経費などの研修・研究補助制度あり
応募方法	詳細は下記までお問い合わせください。 北播磨総合医療センター 管理部経営管理課人事係（採用担当） 〒675-1392 兵庫県小野市市場町926-250 Tel 0794-88-8800（代表） E-mail saiyo@kitahari-mc.jp